

日本鐵鋼協會記事

理事會（昭和 14 年度第 1 回）

日 時 昭和 14 年 3 月 6 日(月)午後 5 時開會

出席者

理 事 齊藤大吉 吉川晴十
前 會 長 河村驥
監 事 井上禱之助
常務委員 田中清治 三島徳七 鹽澤正一

協議事項

1. 鑄物協會と聯合の鑄物部會鋼鑄物研究會開催準備委員選定
決定 石原善雄君 齊藤彌平君

2. 製鋼部會電氣製鋼研究會開催の件

決定

開會日時 昭和 14 年 4 月 1 日(土)午後 6 時

場 所 帝國鐵道協會

3. 製鐵製鋼用耐火物に就て座談會開催（大日本窯業協會聯合）

決定

開會日時 昭和 14 年 4 月 21 日(金)午後 2 時開會

場 所 帝國鐵道協會々館

4. 臨時講演會開催の件

決定

日 時 昭和 14 年 3 月 24 日(金)午後正 6 時 30 分

場 所 帝國鐵道協會

講 演

日本刀鍛錬法に就て

日本刀鍛錬會主事 海軍大佐 倉田 七郎君

鋼の結晶粒度に就て

早稻田大學助教授 工學士 前田 六郎君

5. 入退會者及會員異動

會員異動總計表（自昭和 14 年 2 月 9 日至 3 月 6 日）

	名譽會員	維持會員	贊助會員	正 會 員	准 會 員	計
入會者數	—	—	—	10	33	43
退會者	—	—	—	—	—	—
死亡者	—	—	—	1	—	1
轉格者	—	—	—	+ 137	— 137	0
現在會員	14	50	20	1,382	1,564	3,030
前月と比較	—	—	—	146	104	42

報告項事

1. 内親王殿下御誕生に付日本工學會朝倉理事社員 15 學會を代表し 3 月 3 日宮内省に出頭賀狀捧呈す
2. 昭和 13 年 2 月分收支報告並昭和 13 年度貸借對照表財產目錄提出
3. 日本鐵鋼協會野田文庫圖書目錄印行會員全般へ發送
4. 日本鐵鋼協會野田文庫購入圖書（別項）
以上

評議員會（昭和 13 年度第 3 回）

開會日時 昭和 14 年 2 月 22 日(水)午後 5 時 50 分開會同 7 時閉會

場 所 社團法人日本鐵鋼協會事務所

出席者

理 事 吉川晴十
前 會 長 河村驥 水谷叔彥
評 議 員 金子恭輔 委任狀 49 通
監 事 井上禱之助
常務委員 山田良之助 鹽澤正一

評議事項

1. 昭和 13 年度收支決算の件
2. 昭和 14 年度收支豫算の件
3. 昭和 14 年度監事選舉
當選者 井上禱之助君 堤正義君
4. 改選評議員候補者推薦
5. 香村賞牌受領者決定
6. 渡邊賞牌並に同賞金受領者決定
7. 俵賞金受領者決定
8. 關西支部規則並に支部設置決定

社團法人日本鐵鋼協會關西支部規則

- 第 1 條 當支部ハ關西支部ト稱ス
- 第 2 條 關西支部事務所ハ之ヲ大阪市ニ置ク
- 第 3 條 關西支部會員ハ京都府、大阪府、兵庫縣及之ニ近接スル地方ニ在住ノ日本鐵鋼協會々員トス
- 第 4 條 支部ニ左ノ役員ヲ置ク
支部長 幹事 商議員
商議員ハ 20 名トシ支部正員ノ互選ヲ以テ之ヲ定ム
幹事ハ 12 名トシ商議員ノ互選ヲ以テ之ヲ定ム
支部長ハ幹事ノ互選ヲ以テ之ヲ定ム
- 第 5 條 支部長ハ支部ヲ代表シテ會務ヲ總理ス、支部長事故アルトキハ幹事ノ一人之ヲ代理ス
- 第 6 條 役員ノ任期ハ 2 ヶ年トシ支部總會ニ於テ支部正員ノ投票ニヨリ之ヲ定ム
但シ改選前商議員會ハ豫メ候補者ヲ推薦シ之ヲ支部正員全部ニ豫告シ参考ニ供スルモノトス

- 第 7 條 前支部長ハ幹事會及商議員會ニ出席シ意見ヲ開陳シ且決議ニ加ハルコトヲ得ルモノトス
- 第 8 條 支部ノ事業ハ次ノ如シ
 1. 講演會、座談會ノ開催
 2. 見學視察
 3. 其他適當ト認メラル、事業

- 第 9 條 支部ノ事業ヲ遂行スル爲メ幹事會、商議員會並ニ支部總會ニ開催ス
幹事會及商議員會ハ必要ニ應シ支部長之ヲ召集ス

- 第 10 條 支部年度ハ曆年ニヨルモノトス
支部總會ハ毎年 1 月之ヲ開キ諸般ノ報告及必要ナル議事ヲ行フ
- 第 11 條 商議員會及支部總會ノ決議並ニ各年度豫算及決算ハ之ヲ日本鐵鋼協會々長ニ報告シ其承認ヲ經ルモノトス
- 第 12 條 商議員會及總會ノ議決ハ出席會員ノ過半數ニヨルモノトス

第 13 條 支部ノ經費ハ寄附金及日本鐵鋼協會ノ補助金ヲ以テ之ヲ
支辨ス

第 14 條 本規則ヲ變更セムトスルトキハ支部總會ヲ開キ出席會員
過半數ノ同意ト日本鐵鋼協會々長ノ承認ヲ經ルヲ要ス

附

昭和 14 年 2 月 22 日評議員會ニ於テ決定即日施行

報告事項

昭和 13 年度會務に關する件

服部博士記念資金委員會

日 時 昭和 14 年 2 月 22 日(水)午後 4 時 30 分開會午後 5 時
50 分閉會

出席者

幹 事 吉川晴十

委 員 河村 駿 黒田泰造 水谷叔彥

常務委員 山田良之助 鹽澤正一

協議事項

1. 服部賞牌並同賞金受領候補者推薦

候補者 7 名推薦

2. 昭和 13 年度收支決算並に豫算報告

編輯委員會 (昭和 13 年度第 12 回)

日 時 昭和 14 年 2 月 21 日(火)午後 5 時開會同 8 時 30 分閉會

出席者

前會長 河村 駿 理事 吉川晴十 委員 池田正二

石田四郎 五百旗頭啓 田中清治 綱谷俊平

齊藤彌平 三島徳七 鹽澤正一

協議事項

1. 鐵と鋼第 25 年 4 號上掲論說原稿選定

決定原稿

1) 弓長嶺粉鑄よりスクラップ代用品を製造する試験

垣内富士雄

2) 製鐵と燃料

海野 三朗

3) 特殊鋼の綜合的研究

俵 國一

4) 物資動員計畫と生産擴充計畫

植村甲午郎

2. 鐵と鋼第 25 年第 3 號上掲抄錄原稿に關する件

3. 第 21 回講演大會並に第 24 回通常總會プログラム編成

4. 鐵鋼要覽編纂に關する件

講演會

日 時 昭和 14 年 2 月 28 日(火)午後正 6 時 30 分

場 所 帝國鐵道協會々館

講 演

1) 鐵鋼の生産配給

日本鋼材聯合會專務委員、商工省物資調整局専門委員

法學士 小川彌太郎君

2) 歐米視察談 (特に熔鑄爐酸性操業に就て)

明治專門學校教授 工學博士 嘉村 平八君

定刻松下理事司會し小川氏講演され吉川理事司會し嘉村博士講演
さる出席者 120 名餘にして盛會裡に午後 9 時散會す。

茲に兩氏の緊要且つ有益なる御講演に對し深甚の謝意を表す。

自動車用鐵鋼研究會 (日本機械學會と本會聯合)

日 時 昭和 14 年 2 月 23 日(月)午後 6 時開會

出席者 (順序不順)

斎藤 彌平君	池田 正二君	五百旗頭啓君	上西 健藏君
足高孝次郎君	望月 勳造君	矢板 豊一君	田口 由三君
中島 道文君	高尾善一郎君	柳澤 七郎君	錦織 清治君
江原 浩介君	菊池 浩介君	服部 宗三君	平世 將一君
玉置 正一君	山本 倍夫君	岩田 有文君	工藤 治人君
松岡 陽三君	豊田 榮治君	島 治 實君	後藤 敬義君
海老原靖正君	松浦 春吉君	福田 公雄君	松田 和之君
山下 興家君	村松 健藏君	薄田 鐵司君	仲谷 新治君
坂田三一郎君	楠木 直道君	今井 武雄君	山田良之助君
松繩 信太君	渡邊 三郎君	吉川 晴十君	三島 德七君
河村 駿君	今泉嘉一郎君	俵 國一君	水谷 叔彥君

議 事

1. 委員長選舉 吉川晴十博士推舉され受諾

2. 幹事 6 名推薦 幹事受諾者 山田良之助君 上西健藏君 足高
孝次郎君 三島徳七君 池田正二君 五百旗頭啓君

3. 討 議 午後 9 時散會

新入會者氏名 (自昭和 14 年 2 月 9 日至同年 3 月 6 日)

居 所 又 は 宛 名 先	勤 務 先 又 は 職 業	會員別	入 會 者 氏 名	紹 介 者
德山市西ノ町	德山鐵板會社研究部長	正會員	中 村 誠 之 助君	太 助 夫 郎 助 郎 助 郎 太 介 郎 郎 三 嚴 郎 郎 治 郎 太 郎 郎
臺灣臺北市書院町一ノ一(臺北7131)		"	臺 灣 電 力 株 式 會 社	之 幹 太 之 次 之 太
川崎市中瀬町三ノ二一八〇 (川崎3691~93)	池 製 中 島 自 行 飛 行 機 鋸 工 場	"	向 村 楠 良 篤 良 楠 一 敬	節 橋 良 篤 良 楠 一 敬 次 太
府下北多摩郡宇谷戸三〇一 (吉祥寺375, 640)	藤 井 親 雄君	"	森 繁 喜 君	友 增 向 村 田 間 松 田 澤 間 松 口 山 田 間 江 松 田 松 田
山口縣都濃郡久保村字久保市	湯淺金屬工業研究所	"	安 達 恵 知 郎君	大 増 向 村 田 間 松 田 澤 間 松 口 山 田 間 江 松 田 松 田
日本橋區大傳馬町三ノ三(浪花3151~59)	工學士	"	比 江 島 英 一君	六 副 太 次 太
神戶市林田區東尻池川崎造船所製鋼工場	川口內燃機鑄造所 工場監理者	"	下 田 武 夫君	篤 橋 一 太
川口市朝日町一丁目	滿洲重工業開發會社	"	杉 山 尚 之君	五 城 多 顯 曜
新竹市特別市東光路一〇七(6239)	工學士 大日本セルロ イド會社	"	佐 藤 蕃君	
大阪市住吉區松虫通二丁目 (天下茶屋2343)	三井鑄山三池製鍊所壓 延工場	准會員		
川崎市大師河原 日鐵富士製鋼所		"		
大牟田市中友町二六 古賀茂二郎方		"		

秋田市新中島末町一七 石川喜久次方	秋田専門在學	准會員	德光明君	郎藏清次
城東區大島町四ノ一三 日曹會社大島製鋼所	東北帝大工、治在學	"	工藤義佳君	文藏雄二
仙臺市仲ノ町七 西田方	大阪鐵工所築地工場製鋼部	"	瀧水敏庄君	知文次
大阪市大正區南恩加島町一ノ九 澤田清一方	工學士	"	竹島廣見君	熊政文
麹町區丸ノ内ニ四 三菱鑄業會社製鐵部		"	岩賢一郎君	政金三
川口市横曾根 川口製鐵會社		"	橋黒松君	太郎次
大阪市東區杉山町 大阪工廠彈丸製造所		"	橋尾多加君	穗三
大阪市大正區船町三 中山製鋼所熔鑄爐課		"	江高君	重郎次
東舞鶴市海軍工廠造機部		"	橋江英君	熊駿郎
大阪市大正區鶴町二丁目 鶴濱莊内	大阪鐵工所築地工場製鋼部	"	澤潔君	久喜
尼崎市難波本町八ノ四八六	尼崎製鐵會社	"	木直君	政久
豊中市千里園二六四	日本可鍛鐵所工務課	"	松茂君	雄政
長崎市橋口町一四七	三菱重工業長崎造船所	"	村井子君	熊二
大阪市大正區船町一五 大阪鐵工所築港工場鑄鋼部	材料實驗場	"	甲武夫君	野藏良
"	工學士	"	得中君	島岡上
大阪市住吉區濱口町四〇二ノ三〇 (住吉3860)	大阪府立堺職工學校金屬教室	"	村秀君	良豐
足立區千住四ノ七八	東邦鋼業會社	"	本嘉君	郎太
朝鮮咸北城津邑外 日本高周波重工業會社第二製鋼係	鶴見製鐵造船會社製鍛部	"	友義君	昌夫
橫濱市鶴見區末廣町 鶴見製鐵造船會社製鍛部	日本特殊鋼管會社戸田工場	"	石出君	太郎
麻布區廣尾町三 伸小路方	日本製鋼所室蘭製作所改良部	"	濱高君	三郎
大森區大森一ノ三〇七	東京イーサー工業會社	"	工藤惠君	太郎
室蘭市御前水町社宅一五一〇號	日本亞鉛鍍鋼業會社工務課	"	大加君	郎
世田谷區太子堂町三一五	日立製作所安來工場	"	友藤君	作男
兵庫縣川邊郡川西町花屋敷	日本亞鉛鍍鋼業帶鐵課	"	古喜君	利富
島根縣安來町西御幸通明光寺谷	工學士	"	古高君	多富
尼崎市難波通七ノ一六一		"	月井君	利作
" 四ノ九七		"	立井君	宏雄
目黑區駒場町帝國大學航空研究所冶金部	日本電氣工業秩父工場	"	大西君	郎曜
滿洲國奉天省鞍山製鐵工場地區滿洲鑄鋼所(鞍山3151)	昭和製鋼所製鋼部	"	岡宮君	芳仙
埼玉縣秩父郡影森村 日電社宅		"	柳瀬君	多顯
滿洲國鞍山市北四條町 鈴鹿寮		"	柳瀬君	田道太

准會員より正會員へ轉格者 (受付3月6日迄)

北野 健君	後藤 敬義君	村瀬 鐵造君	舟田 郎君	益田 三郎君	横田 清綱君
井部 武雄君	宇野 幸男君	坂口 雄君	馬場 介君	嘉村 錦君	星野 邦良君
眞下 榮君	清水 幸四郎君	河邊 收君	伊能 君	穂村 勝君	原田 七郎君
塚本 誠之君	山田 貞雄君	幸一君	太田 君	勝君	加武 一郎君
小平 俊雄君	久米 正幸君	幾太郎君	清雞君	勝助君	平吉 雄君
金森 政雄君	西名 権太郎君	瀧清君	鐘輝君	穂美加君	内田 吉郎君
尾上 榮君	天成君	順一郎君	治君	勝治君	野品 駿君
堀内 深志君	亘理君	稻山君	君	治君	品堀 雄君
田八 田敏二君	藤田君	佐藤君	勝利君	榮治君	星川 良君
河合 卓三郎君	藤井君	間春君	夫君	治君	原田 駿君
馬場 博吉君	乾多津美君	勝三君	君	君	吉田 正君
原於菟 雄君	岩藤孟平君	保田君	君	功君	吉山 雄君

川本良行君	山本光男君	林有記君	戸谷良雄君	吉田清三郎君	瀧口傳次郎君
辻本壽貞夫君	野口茂正君	糸田小太郎君	藤馬君	芥川武君	佐伯一郎君
新庄親三君	芹澤正雄君	中西寛人君	辰野君	中村清臣	黒田隆之君
松原三徳君	小中義城君	穴澤尙男君	坂井兔市君	清水久夫君	森崎晟君
江口吟三君	竹内亥之吉君	内藤逸策君	草野克治君	松木又二郎君	遠藤勝治郎君
芦川民雄君	行本英志君	柴田伊右衛門君	杉野馨君	許斐健次君	田中太一君
芦村岡喜美君	栗田満義君	藤村精明君	寺井忠雄君	酒井彌三郎君	三村善之亮君
平川敏行君	鈴木秋三君	佐藤慶二郎君	武田喜三君	上田哲三君	松尾月一君
福山一正君	寺門茂君	坂口豊君	溝呂木操君	平瀬洪彦君	鈴木喜久男君
宮内弘平君	高橋廉甫君	内田敏治君	松田喜一郎君	兒玉政一君	安東次郎君
佐野正夫君	柴田吉治君	守屋重義君	鈴木虎喜君	安西泰君	

日本鐵鋼協會野文庫購入圖書

洋書之部

Journals.

(A-2) Archiv für das Eisenhüttenwesen.

(Monthly) from January, 1939.

(E-1) Engineering.

(Weekly) from Jan. 6, 1939.

(F-1) The Foundry.

(Monthly) from January, 1939.

(F-2) Fouudry Trade Journal.

(Weekly) from Jan. 5, 1939.

(G-1) Die Giesserei.

(Fortnightly) from Jan. 13, 1939.

(I-1) Iron and Steel Industry.

(Monthly) from January, 1939.

(M-1) Metal Industry. (E)

(Weekly) from Jan. 6, 1939.

(M-2) Metal Industry. (A)

(Monthly) from January, 1939.

(M-5) Metal Progress.

(Monthly) from January, 1939.

(S-1) Steel.

(Weekly) from Jan. 2, 1939.

(T-1) Transactions American Foundrymen's Association.

(Quarterly) from March, 1939.

(Z-1) Zeitshrift für Metallkunde.

(Monthly) from January, 1939.

(Z-2) VDI. Zeitshrift des Vereines Deutscher Ingenieure.

(Weekly) from Jan. 7, 1939.

Transactions of the American Institute of Mining and
Metallurgical Engineers. Vol. 120. Iron and Steel Division.

1936 (T-2)/1

Transactions of the American Institute of Mining and
Metallurgical Engineers. Vol. 125, Iron and Steel Division.

1937 (T-2)/2

Transactions of the American Institute of Mining and
Metallurgical Engineers. Vol. 131. Iron and Steel Division.

1938 (T-2)/2